

第2期三田市子ども・子育て支援事業計画（案）に対する 市民意見募集結果と意見に対する市の考え方について

1. 実施概要及び結果

①実施期間 令和元年12月3日（火）～令和2年1月7日（火）

②閲覧方法

（ア） 子ども政策課（市役所本庁舎2F）

（イ） 各市民センター等（各市民センター8か所、多世代交流館、地域子育て支援センター、まちづくり協働センター、総合福祉保健センター）計12か所

（ウ） 市ホームページ

※11月から運用を開始したSUNだっこアプリを活用して周知。

③意見の提出方法

住所・名前・電話番号を記入し、郵送、ファクス、eメール、持参のいずれかで提出

④意見件数 5件（5名）

2. 意見の概要と市の考え方

【計画案を修正するもの】…3件

①基本目標Ⅰ 1－3.（1）妊娠・出産期の心と身体の健康づくりの推進（P35）

⇒「産後ケア事業について」文言追記

②基本目標Ⅱ 2－2.（1）多様な教育・保育サービスの充実（P39）

⇒「教育・保育事業への第三者評価制度について」文言追記

【提案として、計画推進の参考とするもの】…2件

【計画案を修正するもの】

	意見（要約）	市の考え方と対応 (※ は計画書修正予定部分)
産後ケア施設の設置・活動への支援について		
1	<p>三田市として空き家等を活用して有料で産後ケア施設を作り、ビジネスにすることを提案します。産後うつ防止や親戚等による産後ケアを受けられない方が助かります。助産師や保健師によるサポートや育児の相談ができる産後施設はニーズが非常にあると思います。地縁のない転入者が多いまちならではだと思えます。</p>	<p>ご提案内容の趣旨を踏まえ、「産後ケア事業」の具体的な文言を下線部のとおり追記いたします。</p> <p>なお、産後ケア施設の設置や活動への支援については、今後取り組みを推進するうえでの参考とさせていただきます。</p>
2	<p>令和元年 11 月 29 日に母子保健法が改正され、政府はすべての自治体に産後ケアに取り組むようメッセージを出しています。産後うつ・自殺・児童虐待の予防等多くの効果が見込める産後ケア活動を支援するための制度について、計画の中に組み込んでいただきたいです。</p>	<p>(P35)</p> <p>三田版ネウボラの充実・強化の一環として、心身の不調や育児不安などにより支援が必要な保護者に対し、産後の相談・交流・休養の機会を確保する<u>産後ケア事業を推進</u>することで保護者支援の充実を図ります。</p>
保育施設評価委員会の設置について		
3	<p>保育無償化が始まり、より良い就学前教育・保育を実現するための仕組み作りが一層求められる時期だと思えます。子ども・子育て支援法では必要に際し保育施設に対して指導勧告等を行うよう努めると規定されていますが、それより踏み込んで第三者による定期的な評価を義務づける仕組みを事業計画に盛り込むことを提案します。</p> <p>(案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学識経験者を含んだ保育施設評価委員会の設置 ・三田市第三者評価ガイドラインの策定 ・評価結果の市民への公表 	<p>ご提案いただきました第三者評価については、各園が国の定める福祉サービスガイドラインに基づき実施してきており、今後も三田市としても各施設と連携しながら推奨していきたいと考えております。</p> <p>ご提案内容の趣旨を踏まえ、下線部のとおり追記いたします。</p> <p>(P39)</p> <p>保育人材を確保しながら、新たな保育所整備や既存の保育施設の受け入れ枠の拡大を進め、保育ニーズに対する供給体制の拡充に努めます。<u>同時に、適確な保育指導監査の実施や、福祉サービスガイドライン等に基づく第三者評価等を推奨し、運営の適正化と子どもの成長と発達にあわせた豊かな教育・保育サービスの提供に努めます。</u></p>

【提案として、計画推進の参考とするもの】

	意見（要約）	市の考え方と対応
誰もが利用できる公園遊具等の設置について		
4	<p>病気や障害がある子どもが外遊びできるよう、落ちる心配のないブランコやアスレチック遊具があればと思います。また、小学校にもエレベーターがあればと思います。</p> <p>（例）箱形のブランコ・ターザンロープ</p>	<p>公園遊具は子どもが遊びを通じて冒険や挑戦をしながら心身の能力を高める一方、発育や発達段階によって達成感や危険性への予知能力が異なる為、三田市では障害の有無にかかわらず、保護者や地域で見守りながら子どもが安全に遊ぶよう、遊具の点検や更新に努めているところです。</p> <p>本計画案は、子どもに関する施策の基本方針や方向性、新規拡充施策等を中心に定めております。よって、個別具体的な案件については、今後の取り組みの中で検討していくものとし、遊具設置のご提案につきましては、貴重なご意見として今後の参考とさせていただきます。また、市立小中学校へのエレベーター設置については、児童生徒(入学予定者も含め)の就学状況にあわせての段階的な整備を図ってまいります。</p> <p>今後も計画全般及びその実施段階において、病気や障害のあるお子さんに対する適切な配慮を行いながら取り組みを進めていきます。</p>
学校園の統廃合について		
5	<p>廃校しようとしている学校園に児童が増えるような新しい魅力をつくり、生徒と親が学校を自由に選択しやすいシステムを作ってほしい。市内外の子どもと親が三田市の魅力をしっかりと把握共有することで、学校統廃合することなく学校を維持向上できると思います。</p>	<p>子どもたちにとって望ましい教育環境の整備については今後も留意しながら進めてまいります。本計画案では、市内部で重複した作業や管理を防ぐため、すでに審議会等で議論し、他の計画に位置づけ進捗管理している施策については除いております。</p> <p>学校教育や学校再編等に関することについては、教育振興基本計画や三田市立学校のあり方に関する基本方針等に位置づけられているため、本計画案への追記等はしないことといたします。</p>